

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-234	高等学校	外国語	論理・表現Ⅱ	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
61 啓林館	論Ⅱ709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅡ Hope		

1. 編修の基本方針

- ・幅広い話題の中で、生徒がより高い次元の知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力を養える教科書とする。
- ・学んだ語句・表現・文法事項を駆使して、より具体的に情報や考えを論理的に発信する機会を数多く設ける。
- ・段階を踏んでさまざまな技能を駆使して自分の考えを発信できるよう配慮する。

2. 対照表

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	Topic Introduction では日常的な話題から社会な話題を与え、幅広い知識と教養が身に付くように心掛けた。巻末の Words & Phrases ではさまざまなトピックについて単語やフレーズを掲載した。	pp.8 など
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	将来成し遂げたいことや、将来の夢について書く機会を与えた。Lesson 1 では「将来の目標」をトピックとして取り上げた。	pp.8-11
第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	Lesson 8 では日本における女性の労働環境について取り上げ、生徒同士で話し合わせる機会を与えた。	pp.42-45 など
第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	Lesson 5 ではエネルギーと環境問題について取り上げ、原因や解決策を書かせる機会を与えた。	pp.28-31 など
第5号 伝統と文化を尊重し、それら	Lesson 6 では「文化の違い」をトピックとし	pp.32-35 など

<p>をはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。</p>	<p>て取り上げ、日本文化の説明とともに、他国の文化で尊重すべき点を書かせる機会を与えた。</p>		
<p>3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・紙面レイアウトを工夫し、写真を厳選するなどして、視覚的にも理解しやすい教科書とした。 ・巻末に Activity を設け、思考力・判断力・表現力を活用するための発展的な発信活動をする機会を与えた。 			

① 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-234	高等学校	外国語	論理・表現Ⅱ	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
61 啓林館	論Ⅱ709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅡ Hope		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- ・ **Topic Introduction** で文法事項を文脈中で示すことにより, 気付きを与える構成とした。
- ・ 図や表から自分の考えを述べるなど, 視覚的情報を分析・判断ができる教科書とした。
- ・ **Try it out** では, 即興で行う活動とともに図や表を自分なりに分析して書かせたり話し合わせる機会を設けた。
- ・ **Expressing** や **Activity** では, 例えば, トピックに関する自分の意見を論理的に書いて生徒同士で意見を交換したり, 議論を聞き取って要約を書かせたりするなどの機会を設けるなどして, 「聞くこと・読むこと」と「話すこと・書くこと」が有機的につながる工夫をこらした。

Expressing では, **Logic Focus** の論理パターンを用いて, つながりを表す語句やパラグラフ構成, プレゼンテーションの構成などが学べるような流れを意識した。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
Lesson 1 What is your future goal?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.8-11	4
Lesson 2 What school events do you have?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.12-15	4
Build Up 1 名詞と冠詞	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②ア	pp.16-17	2
Lesson 3 Who is the best athlete?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ	pp.18-21	4

	②アイ		
Lesson 4 Is social media safe?	(1)ア (2)アイ (3)①イウエ ②アイ	pp.22-25	4
Build Up 2 主語と動詞の呼応・時制の一致	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②ア	pp.26-27	2
Lesson 5 How does overusing energy affect us?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.28-31	4
Lesson 6 What are some cultural differences?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.32-35	4
Build Up 3 英語の情報構造	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②ア	pp.36-37	2
Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.38-41	4
Lesson 8 Is Japan open enough?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.42-45	4
Build Up 4 前置詞	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②アイ	pp.46-47	2
Lesson 9 What if you were rich?	(1)ア (2)アイ (3)①イウエ ②アイ	pp.48-51	5

Lesson 10 How might AI affect our lives?	(1)ア (2)アイ (3)①イウエ ②アイ	pp.52-55	5
Build Up 5 ポライトネス	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②アイ	pp.56-57	2
Lesson 11 What is a healthy life?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.58-61	5
Lesson 12 What is important when we sell chocolate?	(1)ア (2)アイ (3)①イエ ②アイ	pp.62-65	5
Build Up 6 コミュニケーションのための ストラテジー	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②アイ	pp.66-67	2
Activity 1 Interview – インタビュー	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②アイ	pp.68-69	1
Activity 2 Negotiation – 交渉	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②アイ	pp.70-71	1
Activity 3 Fact and Opinion – 事実と意見	(1)ア (2)アイ (3)①ウ ②アイ	pp.72-73	1
Activity 4 Compromise – 妥協	(1)ア (2)アイ (3)①イ ②アイ	pp.74-75	1
Activity 5 Research – リサーチ	(1)ア	pp.76-77	1

	(2)アイ (3)①ウエ ②アイ		
Activity 6 Planning – 企画	(1)ア (2)アイ (3)①イウエ ②アイ	pp.77-78	1
		計	70

年間配当時数 70 時間

学習指導要領の内容の取扱い	図書の構成・内容	該当箇所
コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、話したり書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする能力の向上を図るように指導するものとする。	各レッスンにおいて、モデル文や語句を示した上で、2技能3領域において総合的な言語活動が行えるように配慮した。	p.10 など
	各 Activity において、発信活動に必要な学習が段階的に行えるように配慮した。	pp.78-79 など